2026年11月13日

# 組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況の公表について

- JAあきた湖東は、「地域農業を守り育み　食と農を通じて安心してくらせる　豊かな地域づくりに取り組みます」という経営理念を掲げ、「地域とともに　あなたのそばに」をスローガンとしております。
- 当組合は、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成および「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

あきた湖東農業協同組合

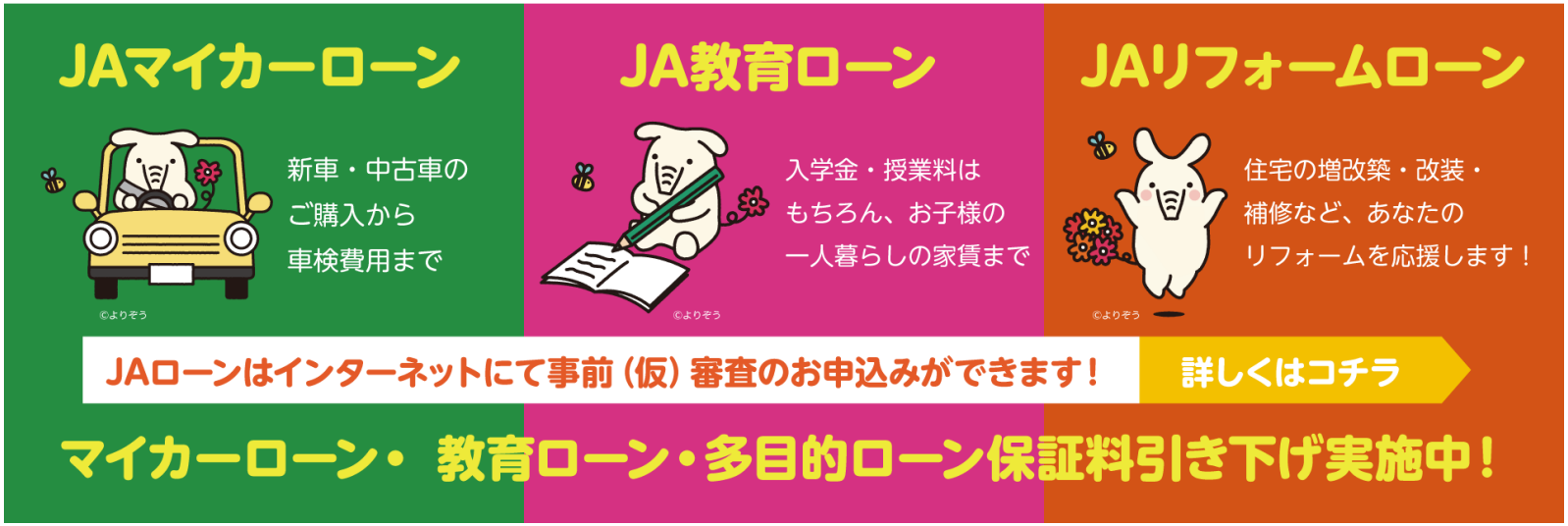
# Ⅰ.取組状況

## 1　組合員・利用者の皆さまへの最適な金融商品、共済仕組みの提供

### （1）金融商品

【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２、３）】

- 組合員・利用者の皆さまが困ったときに、最初に思い浮かべていただける金融機関を目指し、貯金・ローンをはじめとする組合員・利用者の暮らしに便利な商品・サービスをそれぞれのニーズやライフプラン・ライフスタイルの変化にあわせてご提供しております。
- なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。



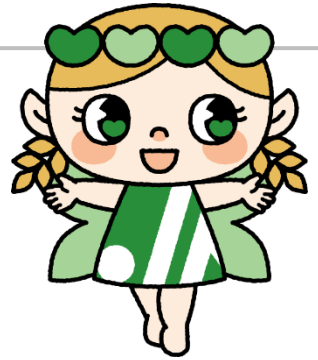
# Ⅰ.取組状況

## 1　組合員・利用者の皆さまへの最適な金融商品、共済仕組みの提供

### （２）共済仕組み

【原則２本文および（注）、原則６本文および（注２、３）】

- 当組合は、相互扶助の実践を通じて、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- 日常生活事故により被害の損害賠償請求にかかる弁護士費用などの負担に備えられるよう、自動車共済において「日常生活事故弁護士費用保障特約」を新設しております。また、保障漏れの防止を図るため、建物更生共済において自動保障となる工作物の範囲を拡充しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 総合満足度は令和8年３月末時点で96.5%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。



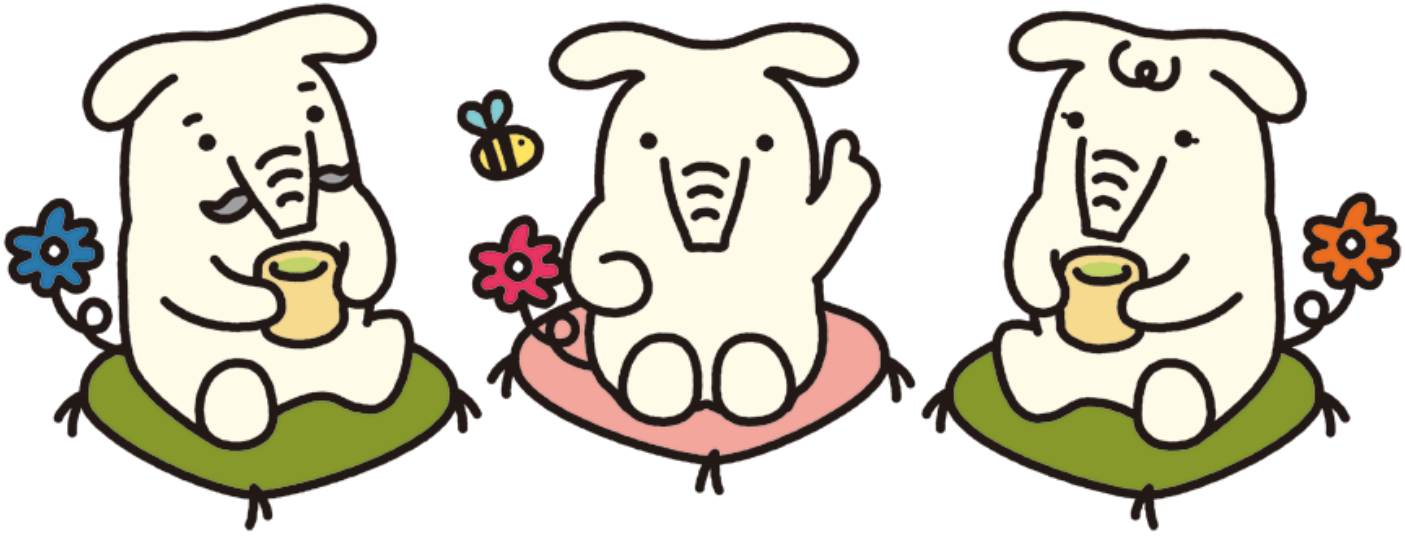
## 2　組合員・利用者本位のご提案と情報提供

### （１）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１、２、４、５）】

- 組合員・利用者それぞれの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に応じて、貯金・ローン等の最良・最適な商品をご提案しております。特にご高齢の組合員・利用者に対しては、ご家族も含めてご理解いただけるように丁寧なご説明を行っております。

- 商品・サービスのご提案にあたっては、希望する商品やサービスの利用目的を十分に確認したうえで、商品間の比較が容易となるよう、組合員・利用者目線で作成したパンフレット等でわかりやすい情報提供を実施しております。組合員・利用者が負担する手数料・費用等の重要な内容については、丁寧な説明を実施いたしました。



## 2　組合員・利用者本位のご提案と情報提供

### （２）共済の事業活動

【原則２本文および（注）、原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１、２、４、５）】

- 共済仕組み（保障）の提供にあたっては、公的保険制度を十分にご説明し、組合員・利用者一人ひとりの年齢・家族構成に合わせ、最良・最適な保障を提案しております。

- 組合員・利用者一人ひとりに寄り添いご意向を的確に把握・確認し、保障設計書等にて説明しご理解・ご納得いただけるよう、ポイントを押さえて重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を分かりやすく丁寧にご説明しております。なお、共済契約のご加入にあたり、共済掛金の他にご負担いただく手数料等はございません。

- ご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、より丁寧で分かりやすく十分にご理解・ご納得していただけるようにご説明し、ご契約の際にはご家族より同席等をいただきご納得いただける対応を行っております。

- 情報提供にあたっては、店舗での接客に加え、渉外担当者訪問活動、集落座談会や新聞広告等を活用し、組合員・利用者にとって身近で便利な存在を目指し、情報発信を行っております。



## 3　利益相反の適切な管理

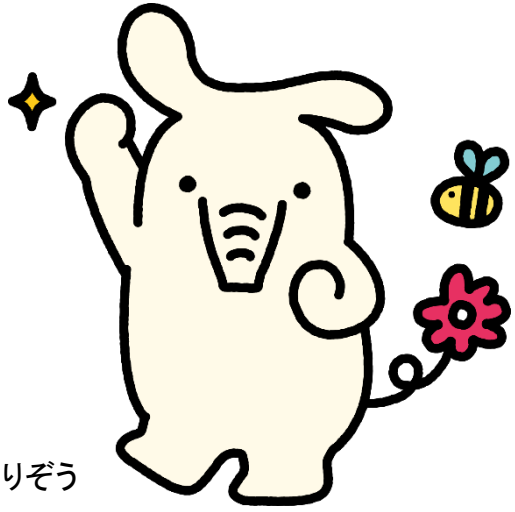
【原則３本文および（注）】

- 当組合は、組合員・利用者の皆さまへの商品選定や共済仕組み（保障）にかかる情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 営業部門から独立した企画総務部が利益相反のおそれのある取引を特定し利益相反を管理しております。

## 4　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための教育態勢の充実

【原則２本文および（注）、
原則６（注５）、
原則７本文および（注）】

- 当組合は、職員の継続的・定期的な研修を実施するとともに、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズに応え、的確な金融商品・共済仕組み（保障）を提供し、組合員・利用者本位の取組姿勢が徹底されるよう、資格取得等の支援に取り組んでおります。



©よりぞう



©ミノリッタ